

事業計画書

ア 計画施設内容（事業を行う理由等）

※事業の必要性や成したいことなどを、具体的に記載

イ 候補地の検討

事業の目的

※事業の目的を具体的に記入

事業の必要性

※事業の必要性を具体的に記入

当該地を選定した理由

※当該地を選定した理由を具体的に記入

候補地（申請地を含む）として選定した土地の概要及び検討結果

※「別紙候補地選定表のとおり」としても良い

候補地として選定した要件

※「別紙候補地選定表のとおり」としても良い

例) 事業目的を達成する上で必要な条件として以下のことを満たしている土地において候補地を選定。

①必要最小限の面積を確保できること

②〇〇法の〇〇基準を満たすこと。

③周辺の農地に影響が無いこと。 等

候補地とした土地の概要及び検討結果

候補地の検討結果参照

※「別紙候補地選定表のとおり」としても良い

ウ 地目別面積

農地のみ 農地以外有り

合計 500 m² (田 : m², 畑 : 300 m², 山林 : 200 m², : m², : m²)

エ 申請に係る農地と一体として利用する農業以外の土地の権利の取得見込み

該当無 該当有 (取得見込み :)

オ 用水・排水・調整池計画

取水 : 雨水 : 汚水 : 雜排水 :

※該当がある場合に記載

カ 防災計画（工事中・施工後）※作業時間、安全対策 等

工事中 :

施工後 :

※該当がある場合に記載

キ 周辺農地の営農条件への被害防除対策（農業用排水施設、日照、通風への影響、土砂流出防止等）

フェンス・柵・土留め等を設置（構造・範囲： ）

その他：

※防草、防獣対策等への具体的な対策及び、事業者が管理する場合においては、管理を担う店舗を記載。

例) 近隣農地に影響がないよう、敷地内には防草シートを設置する。

株式会社〇〇大洗支店において管理し、草刈りを年2～3回実施する。

ク 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等 ※実施時期、方法、状況 等

※いつ、どこで、誰に、何を説明したのかを具体的に記載。

※相手は了承したのか、了承しなかったのか、何か条件が付けられたのか等を詳細に記載。

ケ 一時転用期間の説明（必要最小限度の期間であることの説明）

一時転用（説明： ）

一時転用ではない

※一時転用の場合は、事業期間が必要最小限であることの説明を記載。

コ その他（離農措置等）事業が必要になった理由を詳細に記入 ※特殊な事業の場合は要記入